

Mリーグ2025-26シーズンドラフト会議における指名選手予測:新規参入チームと既存チームの戦略分析

I. はじめに

Mリーグ2025-26シーズンに向けたドラフト会議は、2025年6月30日(月)午後5時よりABEMA麻雀チャンネルにて生放送される、Mリーグの新たな歴史を刻む重要なイベントです¹。今シーズンはMリーグ史上初の10チーム体制へと移行し、新規参入チーム「EARTH JETS」が加わります⁴。このリーグの拡大に伴い、今ドラフト会議では計9名の新Mリーガーが誕生する予定です²。

今年のドラフトの最大の注目点は、新規参入のEARTH JETSが最初の4名を指名することにあります。これに加えて、既存チームからも選手入れ替えが発生し、合計7名の選手が新たに指名される見込みです。特に、EX風林火山とBEAST Xは公開オーディションを実施しており、既にそれぞれのチームの指名選手が1名ずつ確定しています。そのため、本レポートでは、この2名の確定選手を含む、ドラフトで指名される合計7名の選手について、各チームの戦略と候補選手を深く掘り下げて予測します。

Mリーグのチーム数増加と新Mリーガーの大量投入は、単なるリーグ規模の拡大に留まらない、より深い戦略的意図を示唆しています。これは、Mリーグが競技麻雀の普及とエンターテインメントとしての価値向上に継続的に投資していることの明確な表れです⁵。リーグは麻雀を「頭脳スポーツ」として位置づけ、「競技性とエンターテインメント性」の融合を目指しており、この戦略は、競技力の維持・向上だけでなく、新たなファン層の獲得やリーグ全体の活性化を狙っていると分析されます。したがって、ドラフトにおいては純粋な麻雀スキルだけでなく、話題性、メディア適応力、そしてファンを惹きつける魅力も重要な評価基準となる可能性が高いと考えられます。

II. ドラフト会議の基本ルールと指名順

ドラフト会議のレギュレーション

Mリーグのドラフト会議では、指名したチームが選手との独占交渉権を得るという特徴的なルールが採用されています。これにより、一度指名された選手は他のチームと交渉することができず、指名したチームとの契約交渉に専念する形となります³。また、先に指名された選手を後から指名することは不可であり、他チームとの競合抽選は行われません³。このルールは、指名順が選手の獲得に決定的な意味を持つことを示唆しています。

第2巡以降の指名順は、前シーズン(Mリーグ2024-25)のレギュラーシーズン最終順位の最下位チームから順に1名ずつ指名する「ウェーバー方式」が採用されます³。

選手入れ替え規定

Mリーグでは、同一の選手構成で2シーズン連続してセミファイナルシリーズ(9チーム中上位6チームが進出)に進出できなかった場合、翌シーズンに最低1名の選手を入れ替え、チーム編成を変更することが義務付けられています⁶。さらに、一度自由契約になった選手は、所属していたチームと次のシーズンに再契約することはできません⁶。これらの規定は、チームが成績不振の場合に安易な現状維持を許さず、新陳代謝を促し、リーグ全体の競争力を維持するための重要なメカニズムとして機能しています。

Mリーグ2024-25シーズン最終順位とドラフト指名権

2024-25シーズンのレギュラーシーズン最終順位は以下の通りでした⁸:

1. セガサミーフェニックス
2. U-NEXT Pirates
3. 赤坂ドリブンズ
4. TEAM RAIDEN / 雷電
5. KONAMI麻雀格闘倶楽部
6. 渋谷ABEMAS
7. KADOKAWAサクラナイツ
8. EX風林火山

Geminiが生成しました。必ずしも100%正確であるとは限りません

9. BEAST X

ドラフト指名順と対象チームの特定

新規参入チームである「EARTH JETS」が、最初に4名の選手を指名します。これは、新チームが独自のチームカラーを確立するための特権です⁷。その後、既存チームの指名が始まります。2024-25シーズンの最終順位に基づき、指名権を持つチームとその順番は以下の通りとなります。

1. BEAST X (9位)
2. EX風林火山 (8位)
3. KADOKAWAサクラナイツ (7位)

Mリーグのドラフトにおける「競合抽選なし」というルールは、各チームの指名戦略に極めて大きな影響を与えます。指名順がそのまま選手の獲得順に直結するため、チームはターゲット選手を厳選し、他のチームの指名動向を正確に予測する必要があります。これにより、ドラフトは単なる選手獲得の場ではなく、高度な情報戦と戦略戦の場へと昇華されます。特に、後順位のチームは、希望する選手が先に指名されるリスクを常に抱えるため、より綿密なスカウティングと代替案の準備が求められます。この制度は、チームに先見性と戦略的計画性を強く促し、運任せではない知的なゲームとしての側面を強調しています。

III. 確定済みの新Mリーガー

EX風林火山: 永井孝典プロ (最高位戦日本プロ麻雀協会)

EX風林火山が開催した公開オーディション「NEW MEMBERオーディション～2025～」において、最高位戦日本プロ麻雀協会所属の永井孝典プロが激戦を制し優勝しました。これにより、Mリーグ2025-26シーズンにおけるEX風林火山からのドラフト指名が確定しています⁹。永井プロは、その実力を示す「第2代SSP」のタイトルを保持しており¹⁰、オーディション決勝では、一井慎也プロ、魚谷侑未プロ、下石戟プロといった実績豊富な強豪を相手に勝利を収め、Mリー

ガーとしての実力と精神力を証明しました⁹。

BEAST X: 下石戟プロ (日本プロ麻雀協会)

BEAST Xが実施した「メンバー入替オーディション」で優勝したのは、日本プロ麻雀協会所属の下石戟プロです。これにより、Mリーグ2025-26シーズンにおけるBEAST Xからのドラフト指名が確定しました¹²。下石プロは、オンライン麻雀の世界で非常に高い実績を誇る選手として知られています。「雀魂一周年大感謝杯」優勝、「雀魂四象戦-秋の陣-」優勝、そして「2020 IORMC(オンライン麻雀世界大会)」では日本代表として出場するなど、数々の輝かしい戦績を持っています¹³。

EX風林火山とBEAST Xが公開オーディションを通じて新メンバーを決定したことは、Mリーグが「競技力」と「エンターテインメント性」の両立を追求する戦略を象徴しています。オーディションは、単に選手を選抜するだけでなく、その過程自体をコンテンツとしてファンに提供し、リーグへの関心を高める効果があります。永井プロと下石プロが、それぞれオーディションという極度のプレッシャー下で結果を出したことは、彼らがMリーグという大舞台で活躍できる精神力と実力を兼ね備えていることを示しています。特に下石プロのオンライン麻雀での実績は、Mリーグの主要な配信プラットフォームであるABEMAとの親和性が高く、デジタル世代のファン層へのアプローチを強化するというリーグ全体の傾向とも合致しています。オーディションプロセスは、競争力とマーケティングの両目標を達成するための多角的な戦略であり、Mリーグが「頭脳スポーツ」とエンターテインメント製品という独自のハイブリッドな性質を持つことを反映しています。

IV. 各チームのドラフト戦略と候補選手予測

A. EARTH JETS (新規参入チーム)

チームの設立理念と目指す麻雀スタイル

Geminiが生成しました。必ずしも100%正確であるとは限りません

アース製薬は「生命と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する」という企業理念を掲げ、設立100周年という記念すべき年にMリーグに参戦しました⁵。新規参入チームとして、Mリーグが目指す「競技性とエンターテインメント性の融合」を強く意識し、単なる強さだけでなく、チームとしての魅力や話題性を重視した選手選考を行うと予測されます。

チームの補強ポイント

既存のチームカラーや選手との兼ね合いを考慮する必要がないため、ゼロから理想のチームを構築できる点がEARTH JETSの最大の強みです。競技力、性別のバランス(Mリーグでは男女混合が一般的)、雀風の多様性、プロ団体のバランス、そして将来性や人気といった要素を総合的に考慮した指名が予想されます。

予想される指名選手(4名)とその理由

1. 1巡目: 石井 一馬 (最高位戦日本プロ麻雀協会)

- 理由: 石井一馬プロは、現最高位、最高位戦Classic、蒼翼戦の三冠を保持する、現在の麻雀界を代表するトッププロです¹⁴。その圧倒的な実績は即戦力として申し分なく、新規チームの競技力の柱として、またMリーグ参戦が長らく待望されていた選手として、チームの顔となる存在です。新規参入チームがドラフト1巡目で石井プロのような現役三冠王を指名することは、リーグ参入の意図を明確にし、即座に「勝つことへの強い意志」をアピールする効果があります。これにより、EARTH JETSは初年度から競争力のあるチームとして認知され、ファンや他のチームからの期待値を高めることができるでしょう。

2. 2巡目: 桑田 憲汰 (日本プロ麻雀連盟)

- 理由: 桑田憲汰プロは、麻雀最強戦2023・2024を連覇した「最強位」であり、その攻撃的な雀風「全ツッパ」「ブルドーザー」「將軍」はMリーグのエンターテインメント性と非常に高い親和性を持っています¹⁴。若手(1995年生まれ、30歳)でありながら圧倒的な実績を持ち、将来性も豊かです。そのプレイスタイルとキャラクターは、新たなファン層の獲得に貢献し、チームの顔となる可能性を秘めています。最近、活動拠点を関西から東京に移したことも、Mリーグ参戦への意欲の表れと見られます¹⁵。桑田プロの「最強位」連覇という実績と、その攻撃的な雀風は、Mリーグが追求する「競技性」と「エンターテインメント性」の融合を体現しています。彼の指名は、単に強い選手

を獲得するだけでなく、リーグの魅力を高める「見せる麻雀」を重視するチームの姿勢を示し、彼の若さと東京への拠点移転は、長期的なMリーグへのコミットメントと、リーグの未来を担う存在としての期待を裏付けるものです。

3. 3巡目:朝比奈 ゆり (日本プロ麻雀連盟)

- 理由: 朝比奈ゆりプロは、「Under29代表チーム」に選出されるなど、若手女性プロの中でも特に注目を集める存在です¹⁶。面前主体の攻撃型で高打点を狙う雀風は、Mリーグの舞台で視聴者を魅了する可能性を秘めています¹⁷。彼女は「期待の超新星」として、将来のMリーグを担う存在として育成枠兼女性枠として指名される可能性が高いという専門家予想も多く見られます¹⁸。伊達朱里紗プロや瑞原明奈プロといった現役Mリーガーの女性選手との対決は、麻雀ファンにとって新たな見どころとなるでしょう。新規チームが若手女性プロである朝比奈ゆりプロを指名することは、チームの性別バランスを考慮しつつ、将来のスター選手を育成するという長期的な視点を示します。彼女の攻撃的な雀風は、Mリーグのエンターテインメント性を高めると同時に、リーグ全体の女性選手の層の厚さを象徴する存在となり得ます。

4. 4巡目:近藤 誠一 (最高位戦日本プロ麻雀協会)

- 理由: 近藤誠一プロは、元セガサミーフェニックスの監督であり、Mリーグ創設期からチームを率いてきた経験と実績は計り知れません⁵。選手としても最高位4回、最強戦優勝、Mリーグ2019-20シーズンでの4着回避率1位など、輝かしいタイトルと安定した成績を持つベテランです²¹。また、「Over60代表チーム」にも選出されるベテラン中のベテランです¹⁶。チームの精神的支柱となり、若手選手の育成やチームの安定化に貢献できる存在として、チームバランスを考慮した指名が期待されます。新規チームが近藤プロのような経験豊富なベテランを指名することは、先に指名した若手や攻撃型選手(石井、桑田、朝比奈)とのバランスを取る上で極めて重要です。彼の監督経験と高い4着回避率は、チームに安定感と戦略的な深みをもたらし、若手選手の成長を支える「精神的支柱」としての役割を果たすことができます。これは、単なる選手補強以上の、チーム全体の基盤強化を意図した戦略的な指名と言えるでしょう。

EARTH JETS 予想指名選手一覧

選手名	所属団体	主な実績	予想理由
石井 一馬	最高位戦日本プロ麻雀協会	現最高位、最高位戦 Classic、蒼翼戦三冠	新規チームの競技力の柱、即戦力、Mリーグ待望のトッププロ
桑田 憲汰	日本プロ麻雀連盟	麻雀最強戦2023・	攻撃的な雀風がエンタメ

Geminiが生成しました。必ずしも100%正確であるとは限りません

		2024連覇(最強位)	性高く、若手ながら実績豊富、将来性
朝比奈 ゆり	日本プロ麻雀連盟	Under29代表チーム選出、面前主体の攻撃型	若手女性プロの超新星、将来のスター候補、女性枠としての期待
近藤 誠一	最高位戦日本プロ麻雀協会	元Mリーグ監督、最高位4回、最強戦優勝、4着回避率1位	豊富な経験と実績、チームの精神的支柱、若手育成と安定化に貢献

B. EX風林火山 (残り1枠)

2024-25シーズン成績と選手入れ替えの背景

EX風林火山は2024-25シーズンを8位で終え、セミファイナルシリーズ進出を逃しました⁸。Mリーグの規定では、2シーズン連続でセミファイナルに進出できなかった場合に選手入れ替えが義務付けられますが、EX風林火山は2023-24シーズンに5位でセミファイナルに進出していたため、今シーズンは規定による入れ替え義務はありませんでした⁶。しかし、チームは松ヶ瀬隆弥プロと二階堂瑠美プロとの契約満了を発表し、自主的な選手入れ替えを行いました²⁴。これにより、二階堂亜樹プロが選手兼任監督に就任し²⁵、永井孝典プロの指名が確定したため、残り1枠の選手指名が必要となります。

チームの補強ポイント

EX風林火山は、二階堂亜樹プロと勝又健志プロという経験豊富なMリーガーを擁しています。永井孝典プロという新たな攻撃の柱が加わったことで、チームはさらなるバランスと層の厚さを求めるでしょう。特に、松ヶ瀬プロと二階堂瑠美プロという二人の入れ替えがあったため、チーム全体としての攻撃力と守備力のバランス、そしてファン層へのアピール力を考慮した指名が予想されます。

予想される指名選手(1名)とその理由

- 魚谷 侑未 (日本プロ麻雀連盟)
 - 理由: 魚谷侑未プロは元セガサミーフェニックスのMリーガーであり、2019-20シーズンにはMVPを獲得した実績を持つトッププロです¹⁴。女流桜花、十段位、王位、日本シリーズなど数多くのタイトルを獲得しており、その経験値と勝負強さはMリーグの舞台で即座に貢献できるレベルです¹⁴。本人がMリーグ復帰を強く熱望していることも報じられており、その高い知名度と人気はチームの話題性向上にも寄与します¹⁴。EX風林火山は永井孝典プロという新戦力を獲得しましたが、魚谷プロの加入はチームにさらなる厚みと実績をもたらす、優勝を目指す上で強力なピースとなるでしょう。
- 内川 幸太郎 (日本プロ麻雀連盟)
 - 理由: 内川幸太郎プロも元KADOKAWAサクラナイツのMリーガーであり、今シーズン契約満了となりました²⁴。彼はEX風林火山のオーディションにも参加しており、Mリーグへの復帰意欲が高いことが伺えます²⁸。内川プロは安定した実力と経験を持ち、Mリーグでの実績も十分にあります³⁰。EX風林火山は、勝又プロ、永井プロという攻撃的な男性陣に加えて、内川プロの堅実な打ち筋とバランス感覚はチームに多様な選択肢をもたらすと考えられます。

C. KADOKAWAサクラナイツ (残り1枠)

2024-25シーズン成績と選手入れ替えの背景

KADOKAWAサクラナイツは2024-25シーズンを7位で終え、セミファイナルシリーズ進出を逃しました⁸。規定による入れ替え義務はなかったものの、内川幸太郎プロとの契約満了を発表し、新たな選手を1名指名することとなりました²⁴。チームは岡田紗佳プロ、堀慎吾プロ、渋谷難波プロの3名と契約を更新しています³²。

チームの補強ポイント

KADOKAWAサクラナイツは、堀慎吾プロと渋谷難波プロという「頭脳派」Mリーガーを擁し、緻

Geminiが生成しました。必ずしも100%正確であるとは限りません

密な戦術と分析に基づく麻雀を特徴としています。このチームカラーを維持しつつ、内川プロの抜けた穴を埋める選手が求められます。即戦力であることはもちろん、チームの「頭脳スポーツ」としてのイメージをさらに強化できる、分析力や将来性豊かな若手選手が候補となるでしょう。

予想される指名選手(1名)とその理由

- 有賀 利樹 (最高位戦日本プロ麻雀協会)
 - 理由: 有賀利樹プロは、最高位戦日本プロ麻雀協会に所属し、A1リーグで活躍する若手選手です³³。また、「Under29代表チーム」にも選出されており、その将来性は高く評価されています¹⁶。専門家予想でも、サクラナイツの「頭脳スポーツ選手」としての重きを置く方針に合致し、堀慎吾プロや渋谷難波プロと麻雀議論ができる即戦力でありながら、将来を期待できる若手として適任であると指摘されています¹⁸。彼の分析的な打ち筋は、サクラナイツのチームカラーに非常にフィットすると考えられます。

D. BEAST X (残り1枠)

2024-25シーズン成績と選手入れ替えの背景

BEAST Xは2024-25シーズンを9位(最下位)で終え、2シーズン連続でセミファイナルシリーズ進出を逃しました⁸。この結果、Mリーグの規定により、最低1名の選手入れ替えが義務付けられました⁶。チームは猿川真寿プロと菅原千瑛プロとの契約満了を発表し、メンバー入替オーディションを実施しました²⁴。このオーディションで下石戟プロの指名が確定したため、残り1枠の選手指名が必要となります。

チームの課題と補強ポイント

BEAST Xは、2023年のMリーグ参入後、2年連続でプレーオフに進出できず、チーム成績の低迷が課題とされていました³⁴。チーム全体として攻撃的な麻雀が特徴である一方、全体的に

Geminiが生成しました。必ずしも100%正確であるとは限りません

下振れを引くことが多く、放銃率の高さや防戦を強いられる展開が目立ちました³⁶。また、チームの精神的支柱となる存在が不足しているという指摘もありました³⁶。したがって、新たな選手には、競技成績の向上に貢献できる安定した実力に加え、チームのバランスを整え、精神的な支えとなれるような存在が求められます。

予想される指名選手(1名)とその理由

- 浅井 祐介 (最高位戦日本プロ麻雀協会)
 - 理由: 浅井祐介プロは、BEAST Xのメンバー入替オーディションで優勝した下石戟プロに次ぐ準優勝の成績を残しました³⁷。彼はリーチ率や副露率が高く、積極的に局に参加するスタイルでありながら、和了率と放銃率が安定しており、攻守のバランスが取れた選手です³⁸。麻雀最強戦での優勝経験もあり³⁹、Mリーグの舞台でも通用する実力を持ち合わせています。また、「日本一キレやすいプロ雀士」というキャッチフレーズを持つユニークなキャラクターも、チームの話題性向上に貢献する可能性があります³⁹。BEAST Xは鈴木大介プロと中田花奈プロ、そして下石戟プロという個性的なメンバー構成となるため、浅井プロの安定した実力と、チームの精神的支柱となる可能性を秘めた存在感は、チームの課題解決に貢献すると考えられます。

V. 結論

Mリーグ2025-26シーズンのドラフト会議は、リーグの拡大と新陳代謝を象徴する重要な節目となります。新規参入のEARTH JETSが4名の選手を指名し、既存チームのEX風林火山、KADOKAWAサクラナイツ、BEAST Xがそれぞれ1名ずつ選手を指名することで、合計7名の新たなMリーガーが誕生する見込みです。

EX風林火山は永井孝典プロ、BEAST Xは下石戟プロの指名が既に確定しており、彼らは公開オーディションという厳しい選考プロセスを勝ち抜いた実力者です。このオーディション形式は、Mリーグが競技力だけでなく、エンターテインメント性や選手個人の人間性、そしてプレッシャー下でのパフォーマンスを重視していることを明確に示しています。

新規参入のEARTH JETSは、石井一馬プロ、桑田憲汰プロ、朝比奈ゆりプロ、近藤誠一プロといった、実績、将来性、話題性、そしてチームバランスを考慮した多角的な指名を行うと予測されます。これにより、初年度から高い競技力と魅力を持つチームとして、Mリーグに新たな風を

吹き込むことが期待されます。

既存チームの指名においては、EX風林火山は魚谷侑未プロや内川幸太郎プロといった元Mリーガーの実力者を加え、チームの層を厚くし、優勝争いへの振り返りを目指すでしょう。KADOKAWAサクラナイツは有賀利樹プロのような若き頭脳派を指名し、チームの知的で戦略的な麻雀をさらに深化させると見られます。そして、BEAST Xは浅井祐介プロのような安定感と個性を兼ね備えた選手を指名し、チームの成績向上と精神的な安定を図ると予測されます。

Mリーグの「競合抽選なし」というドラフトルールは、各チームに緻密なスカウティングと戦略的な思考を促し、ドラフト会議そのものを高度な情報戦へと高めています。この戦略的な深みが、Mリーグの競技としての魅力を一層引き立て、今後のシーズンにおける各チームの動向に大きな影響を与えることでしょう。麻雀ファンにとって、今年のドラフト会議は、新たなスターの誕生とチームの進化を予感させる、見逃せないイベントとなるに違いありません。

引用文献

1. Mリーグ2025-26シーズンの概要について - PR TIMES, 6月 23, 2025にアクセス、<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000177.000035640.html>
2. 来週「Mリーグ」ドラフト！ ネクスト“芸能人Mリーガー”は誰？ - エンタメ - コラム | クランクイン！, 6月 23, 2025にアクセス、<https://www.crank-in.net/column/168035>
3. 【Mリーグ】Mリーグ2025-26シーズンの概要発表、優勝賞金が7000万円に増額！ドラフト会議は6月30日(月)17時から生放送！ - 麻雀ウォッチ, 6月 23, 2025にアクセス、<https://mj-news.net/news/mleague/20250526241705>
4. プロ麻雀リーグ「Mリーグ」新たにアース製菓の加盟が決定 | M.LEAGUE (Mリーグ), 6月 23, 2025にアクセス、<https://m-league.jp/news202505261100/>
5. 【Mリーグ】アース製菓がMリーグに新規参戦！2025-26シーズンからは10チームでMリーグが開催！ - 麻雀ウォッチ, 6月 23, 2025にアクセス、<https://mj-news.net/news/mleague/20250526241700>
6. Mリーグ2023-24シーズンの概要とドラフト会議について, 6月 23, 2025にアクセス、<https://m-league.jp/news202305261300/>
7. Mリーグとは？ルールの違いや視聴方法・出場チーム・人気の選手を紹介 - トランス, 6月 23, 2025にアクセス、https://www.trans.co.jp/column/oshikatsu/m_league/
8. 【Mリーグ】「朝日新聞Mリーグ2024-25」ファイナルシリーズ セガサミーフェニックスが悲願の初優勝！各チームが戦いを終えての総括コメントを発表 - 麻雀ウォッチ, 6月 23, 2025にアクセス、<https://mj-news.net/news/mleague/20250519241640>
9. EX風林火山 NEW MEMBERオーディション～2025～は永井孝典が優勝 - キンマweb, 6月 23, 2025にアクセス、<https://kinmaweb.jp/archives/249995>
10. EX風林火山ドラフト会議指名選手オーディション-, 6月 23, 2025にアクセス、https://exfurinkazan.com/audition_2025/
11. EX風林火山オーディション2025 意気込みコメント～河野直也～(麻雀) - ABEMA, 6月 23, 2025にアクセス、https://abema.tv/video/episode/558-4_s500_p6
12. 【BEAST X メンバー入替オーディション】下石戟プロ、優勝！！Mリーグドラフト会議指名選手に！！【Mリーグほぼ毎日4コマ】藤島じゅん／VOL.909 | キンマweb 『近代麻

Geminiが生成しました。必ずしも100%正確であるとは限りません

- 雀』の竹書房がおくる麻雀ニュース・情報サイト, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://kinmaweb.jp/archives/249915>
13. 鴨神にゆう(かもがみにゆう)、世界最強麻雀AIバーチャルYouTuber | キンマweb, 6月 23, 2025にアクセス、<https://kinmaweb.jp/youtuber/kamogami-nyu>
 14. Mリーグ2025ドラフト候補考察 | tamu - note, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://note.com/t244/n/n1ebde14fdfea>
 15. 桑田憲汰 - Wikipedia, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A1%91%E7%94%B0%E6%86%B2%E6%B1%B0>
 16. 世界麻雀: WRC, 6月 23, 2025にアクセス、<https://wrc2025tokyo.com/>
 17. Player Interview 朝比奈 ゆり - YouTube, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://www.youtube.com/watch?v=ZCr4Rm7rvZA>
 18. Mリーグ2025-26ドラフト直前予想 | RedWolf - note, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://note.com/attmj/n/ncf968562220c>
 19. Mリーグ2024-25 - Wikipedia, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://ja.wikipedia.org/wiki/M%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%82%B02024-25>
 20. チーム・選手【Mリーグ 2024-25シーズン】 - 麻雀ウォッチ, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://mj-news.net/news/mleague/20240920228439>
 21. 近藤 誠一 - 最高位戦日本プロ麻雀協会, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://saikouisen.com/members/kondo-seiichi/>
 22. 近藤誠一(プロ雀士) - Wikipedia, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%BF%91%E8%97%A4%E8%AA%A0%E4%B8%80%E3%83%97%E3%83%AD%E9%9B%80%E5%A3%AB>
 23. 「大和証券Mリーグ2023-24」レギュラーシーズン結果について - PR TIMES, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000142.000035640.html>
 24. Mリーグ2025-26 - Wikipedia, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://ja.wikipedia.org/wiki/M%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%82%B02025-26>
 25. EX風林火山 - Wikipedia, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://ja.wikipedia.org/wiki/EX%E9%A2%A8%E6%9E%97%E7%81%AB%E5%B1%B1>
 26. 魚谷侑未、その実力は折り紙付きの「最速マーメイド」/Mリーガープロフィール | キンマweb, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://kinmaweb.jp/janshi/uotaniyuumi>
 27. 投票選抜戦2024 スペシャルサイト - e-amusement, 6月 23, 2025にアクセス、
https://p.eagate.573.jp/game/mfc/ac/event/vote_pro2024/pro.html
 28. 【Mリーグ】KADOKAWAサクラナイツが内川幸太郎の契約満了を発表、Mリーガー復帰を目指し、まずはEX風林火山オーディションに臨む！ - 麻雀ウォッチ, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://mj-news.net/news/mleague/20250519241624>
 29. 25-26シーズンドラフト指名オーディション推薦選手 | EX風林火山公式サイト, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://exfurinkazan.com/2025/05/19/20250420/>
 30. BLUE PRINT - 横浜DeNAベイスターズ, 6月 23, 2025にアクセス、
https://www.baystars.co.jp/blueprint/2022/issue4/pdf/blueprint_august.pdf
 31. 参加プロ雀士一覧 - 麻雀格闘倶楽部 Extreme, 6月 23, 2025にアクセス、
https://p.eagate.573.jp/game/mfc/ac/event/vote_pro2023/pro.html
 32. 【Mリーグ2025-26シーズン】選手契約に関するご報告 - KADOKAWAサクラナイツ, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://sakuraknights.com/articles/news/argubjEz62r8KbbW5tPtJWTP>

33. 有賀 利樹 - 最高位戦日本プロ麻雀協会, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://saikouisen.com/members/aruga-riki/>
34. Mリーグ BEAST Xの発表をAIに考察してもらったら腑に落ちた。 - note, 6月 23, 2025に
アクセス、<https://note.com/socialmatome/n/nc745379be497>
35. BEAST X メンバー入替オーディション - BS10, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://www.bs10.jp/beastx/audition/>
36. 【2年連続最下位】チーム解体が決定的に... BEAST Xはなぜ敗退となったのか【Mリーグ
解説】, 6月 23, 2025にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=jiRWkX5oGoo>
37. 浅井裕介、下石戟、菅原千瑛、新井啓文 4 名が決勝戦進出！ BEAST X『メンバー入替
オーディション』 | キンマweb, 6月 23, 2025にアクセス、
<https://kinmaweb.jp/archives/249787>
38. 「BEAST X メンバー入替オーディション 決勝」の全4選手の成績 | Mリーグ・神域 データ
分析 - note, 6月 23, 2025にアクセス、
https://note.com/mlg_shiniki_data/n/n4a7bd84d084a
39. 浅井裕介の紹介とお仕事依頼のまとめ - note, 6月 23, 2025にアクセス、
https://note.com/asai_yusuke/n/n827ac5bfd886